

総務厚生常任委員会

3月6日

地域医療の充実に向けて

「第2期健康と福祉の里構想の推進等」について説明を受けた。

〔病院改修について〕

○工事内容は長寿命化、機能強化、その他の工事を実施する

○外壁については令和7年度予算の一部について繰り越しも含め春以降に安定的な品質管理の下、工事を進める見込み。

○今般の工事に伴いゆとりある病室環境とするためベッド数を60床から57床、53床へ段階的に縮小する。

〔診療体制の充実について〕

○常勤医師を増員し令和8年度からは整形外科を常勤するほか、月4回は山大医師の診療も継続し、午後の専門外来（肩、スポーツ）診療も予定する。詳しい診療体



屋上のひび割れが雨漏りの原因

制については町報4月号で周知する。

〔医療DX推進への対応〕

○電子カルテシステム更新を核としてスマートフォンによるマイナ保険証の利用や、医療情報アプリにより、ご自身の医療情報も確認可能となる。

質疑

減床による影響

〔委員〕 ベッド数減少により診療報酬や経営面での影響はないか。

〔当局〕 これまでの状況を踏まえると患者数に對して十分対応可能であり、経営計画についても減床分が影響するとは思わない。

整形外科医師の常勤

〔委員〕 整形外科が常勤という事は平日毎日対応するのか。

〔当局〕 木曜日を除き、平日対応可能である。専門外来は主にスポーツ外来で、隔週（第1・3・5）火曜日の午後となる。

ごみ減量で美しい郷土を

「白鷹町ごみ処理基本計画（案）の策定」について説明を受けた。

〔基本的事項〕

○「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、今後のごみ処理を長期的な視点から計画的に進める基本方針として策定するもの。

〔計画期間〕

○令和8年度から17年度まで（10年間）。

〔現状と課題〕

○総量は若干減少しているが、1人1日当たりの排出量は増加している。

○適正分別や資源の集団回収など積極的な取り組みを促進する必要がある。

〔適正処理の推進〕

○収集運搬計画

○中間処理計画

○最終処分計画

○減量化・資源化を推進するため町・町民・事業者が連携し、主体的かつ積極的に取り組む。

質疑

レアアースの回収

〔委員〕 資源回収の際、レアアースなどの資源を取り出すことについて町として考えているか。

〔当局〕 年2回小型家電回収等を行い、回収企業でレアアースをとるような取り組みをしている。



レアアースが含まれる小型家電を回収

その他

○インフルエンザ等対策行動計画の策定について

○第3次男女共同参画社会計画（案）について説明があった。